



三角縁神獸鏡  
(奈良県天理市黒塚古墳)  
重要文化財

特別展

赤門上古墳発掘50周年

# 銅鐸から銅鏡へ

平成23年7月23日土～9月4日日

午前9時～午後5時 開催期間中無休

記念講演会

【銅鐸から前方後円墳へ】

入場無料(当日先着200名)

講師/寺沢 薫(桜井市纏向学研究センター設立準備顧問)

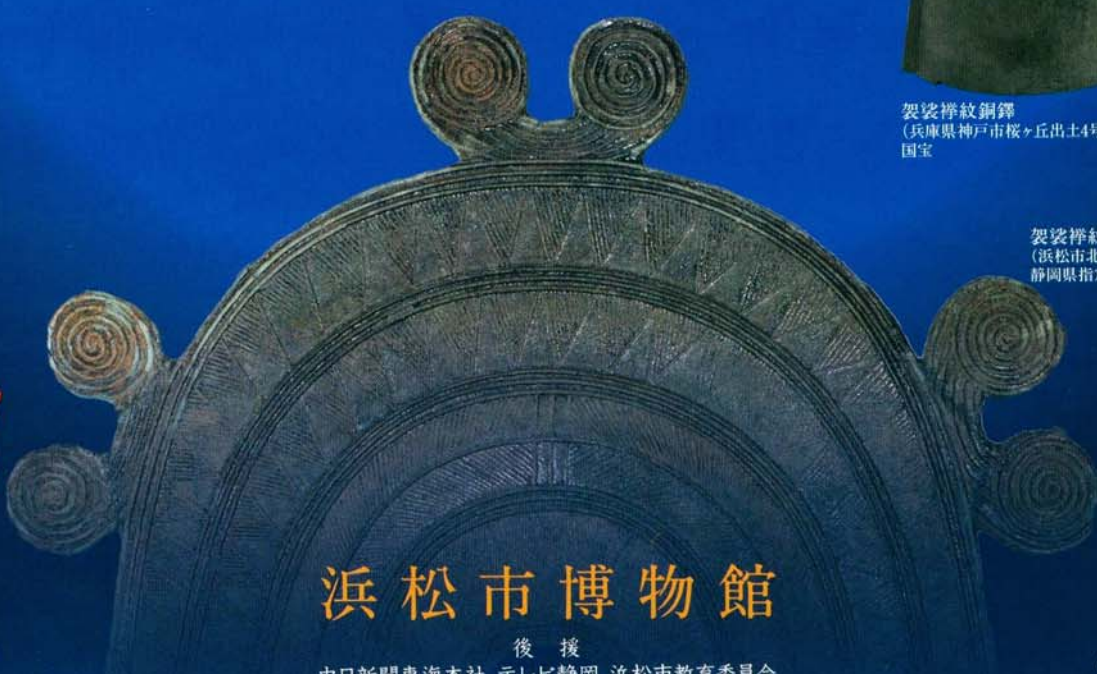
日時/9月4日(日)午後1時～4時

会場/なゆた浜北 大会議室(浜松市浜北区貴布祢3000)遠州鉄道浜北駅下車



袈裟襷紋銅鐸  
(兵庫県神戸市桜ヶ丘出土4号)  
国宝

袈裟襷紋銅鐸  
(浜松市北区細江町猪久保出土)  
静岡県指定文化財



ドウマ君



## 浜松市博物館

後援

中日新聞東海本社 テレビ静岡 浜松市教育委員会



浜松市民は東日本大震災で被災された皆さんを心から応援しています。

特別展

赤門上古墳発掘50周年

# 銅鐸から銅鏡へ

平成23年7月23日(土)～9月4日(日)

午前9時～午後5時 開催期間中無休

平成23年は、浜松市が市制施行100周年を迎えます。また浜北区の赤門上古墳の発掘調査、三角縁神獣鏡出土から数えて50周年となる年です。

そこで市内で出土した銅鐸と赤門上古墳の三角縁神獣鏡を軸として、畿内を視野に入れながら、東海地域の弥生時代から古墳時代の政治、経済、文化の展開と、浜松の弥生時代から古墳時代の姿を考えます。

東海地域は突線鈕式段階の銅鐸が盛行した地域で、その東端に位置する浜松は近畿式銅鐸と三遠式銅鐸の両者が分布する地域です。本展示では、三遠式銅鐸の祖形のひとつとされる東海型銅鐸と東海地域の突線鈕式銅鐸、そして畿内の近畿式銅鐸を一堂に集め展示いたします。

赤門上古墳から出土した三角縁神獣鏡は、畿内の椿井大塚山古墳や黒塚古墳などと同型関係を持つことで知られます。邪馬台国の女王卑弥呼が魏から賜ったと考えられる三角縁神獣鏡を集め展示します。



市内出土の銅鐸



赤門上古墳出土遺物  
静岡県指定文化財

## 主な展示資料

- 桜ヶ丘銅鐸(兵庫県神戸市・国宝 神戸市立博物館蔵)
- 猿森黒岩銅鐸(岡山県井原市・重要文化財 辰馬考古資料館蔵)
- 大岩山銅鐸(滋賀県野洲市・重要文化財 辰馬考古資料館蔵)
- 椿井大塚山古墳出土三角縁神獣鏡(京都府木津川市・重要文化財 京都大学総合博物館蔵)
- 黒塚古墳出土三角縁神獣鏡(奈良県天理市・重要文化財 榎原考古学研究所蔵)
- 雪野山古墳出土三角縁神獣鏡(滋賀県東近江市・重要文化財 東近江市教育委員会所有)

入館料/大人 500円 中人(高校生) 200円 小・中学生 無料  
70歳以上の方・各種障がい者手帳をお持ちの方及び介添えの方1名まで半額  
団体割引:20人以上 2割引 80人以上 4割引

## 交通案内/博物館への交通機関

JR浜松駅北口バスターミナル2番ポール  
遠鉄バス「蜷塚・佐鳴台」行→「博物館」下車



## 浜松市博物館

〒432-8018 静岡県浜松市中区蜷塚四丁目22-1  
TEL.053-456-2208 FAX.053-456-2275  
E-mail hamahaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp



ドウタ君

## なつかしの浜松市 写真募集

「テーマ展なつかしの浜松市-写真で語る浜松の100年」で展示する写真の募集

9月17日(土)から10月16日(日)まで浜松市博物館内で開催する「テーマ展なつかしの浜松市-写真で語る浜松の100年」での展示や、印刷物に使用する写真を募集します。募集要項は、浜松市博物館に直接お問合せいただくか、浜松市博物館のホームページをご覧ください。

<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/>

検索

